



# すまいる



新緑が目にしみる今日この頃、保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。  
先日、育友会総会の後、五小の特別支援教育体制について説明をしました。その中で  
“見る力”について話をしました。  
今回は、その“見る力”についてもう少しお話しします。



## そのつまずきの要因は、見る力？

私たちは、日常生活の中で五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）を使っています。  
道を歩くときも、食事をするときも特に意識することもなく、同時に複数の感覚を使っ  
ています。

子ども達が、学習をするときによく使うのが、視覚と聴覚です。中でも視覚は、教科  
書を読んだり、文字を書いたりなどフルに使っています。



こんなことで困っていませんか？

- 文字の細かいところが不正確である。
- マス目に合わせて文字を書く事が難しい。
- 黒板の文字を写すことに時間がかかる。
- 音読するとき、言葉を区切る場所がおかしい。
- 行や文字の読み飛ばしがある。
- ボール運動が苦手である。
- 見る作業で集中力がすぐになくなる。



このような読み書きのつまずきの要因は様々で、その一つに視覚＝眼球運動の弱さも  
考えられます。

眼球運動には、

“ゆっくりとした目の動き（追従性眼球運動）”

“すばやい目の動き（跳躍性眼球運動）”

“距離感やバランスをとる目の動き（両眼視）”

があります。

上記のような困り感を抱えている子ども達は、これらの動きがスムーズに行われてい  
ないことがあると言われています。

そこで、“すばやい目の動き（跳躍性眼球運動）”のトレーニングとして、『数字さがし』  
を裏面に紹介します。30まで探すが難しい場合は、20まででやってみましょう。  
親子で楽しく試していただければと思います。

子どもたちのより良い育ちを、

学校・家庭・地域でサポートしていきましょう。

“みんなちがって みんないい” ※出典「私と小鳥と鈴と」 金子みすゞ

1から30まで順番に、数字を見つけ、  
指でタッチしていきます。

ポイント

目をパパッと  
速く動かそう。



- 18 9 19 21 14 11 29 15 25
- 30 24 3 8 1 26 17 4
- 10 23 28 5
- 2 12 27 20 7
- 6 22 16
- 13 22 16 4